## 2024年度(第45回)関西高等学校・中学校ゴルフ選手権決勝大会

## ≪競 技 規 則≫

主 催 関西高等学校・中学校ゴルフ連盟

- ·期 日 令和6年(2024年) II月21日(木)、22日(金)
- ・場 所 コマカントリークラブ

## 競技の条件

- 1. ゴルフ規則
  - ・日本ゴルフ協会ゴルフ規則及び本競技のローカルルールを適用する。
- 2. 競技委員会の裁定
  - ・競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は 最終である。
- 3. 特定の用具の使用制限
  - a.『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型 G-I』を適用する。
  - b. 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型 G-2』を適用する。
  - c.『適合球リスト・ローカルルールひな型 G-3』を適用する。
  - d.『動力付き移動機器の使用禁止・ローカルルールひな型 G-6』を適用する。
    - ・競技者は競技委員会で指定された場所以外では、いかなる移動用の機器にも乗ってはならない。
- 4. 競技終了時点
  - ・本競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。
- 5. ホールとホールの間での練習の禁止:『規則 5.5b』は次のように修正される:

2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない:

- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
- ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
- 6. プレーの中断と再開
  - ・プレーの中断については、『規則 5.7a,b,c,d』に従って処置すること。
    - (1)通常のプレーの中断:メロディ音
    - (2)険悪な気象状況の中断: | 回の長いサイレン
    - (3)プレーの再開:メロディ音
- 7. キャディ
  - ・正規のラウンド中、競技者のキャディ使用は禁止する。
- 8. 競技の短縮
  - ・委員会はコースの状態が適正なるプレー不可能と判断したときは、競技規定に定めてあるホール 数を短縮することができる。

## ローカルルール

- 1. アウトオブバウンズは白杭によってその境界を定める。ただし、現にプレーするホールを越えて他のホールにある球はアウトオブバウンズである。
- 2. 修理地は青杭または白線、あるいはこれら両方をもってその限界を表示する。
- レッドペナルティーエリアは赤杭もしくは赤線をもってその限界を表示する。
- 4. 人工の表面を持つ道路及びこれらの側溝または排水溝、あるいは排水溝や樹木の支柱、腰掛け、階段などの人工の設備類は全て動かせない障害物とみなし、規則 16.1 を適用する。
- 5. 樹木の巻物施設はコースと不可分の部分とし、樹木の一部とみなす。
- 6. 電磁誘導カート道路の軌道幅内及びアスファルト上にある球はプレー禁止とし、プレーヤーの球が軌道幅内にある場合は、プレーヤーは規則 16.1f による救済を受けなければならない。 このローカルルールの違反の罰は一般の罰。
- 7. 切り株を除去した後の異常な箇所は修理地とみなし、規則 16.1 を適用する。
- 8.プレーのペースについて:先行組との間隔を不当に開けないように注意すること。
  - ① 9ホールのプレー所要時間が2時間30分以上
  - ② 且つ、先行組より I5 分以上遅れた場合 上記違反は、その組全員に I 打罰とする。(2 回目 2 打罰)委員会が特別に認めた場合は除く。 また、特別な事情もないのに遅れた場合ストロークに要する許容時間を個別に計測をする。
  - ③ ストロークに要する許容時間 原則:40 秒(ただし、ティーイングエリア・第 2 打地点・パッティンググリーンの上で最初に プレーする者のショットの許容時間は50 秒とする。)
  - ④ 罰則注意 | 回目 警告、2回目 | 打罰、3回目 更に2打罰、4回目 競技失格とする。